

子どもの貧困問題解決に向けたシンポジウム

調査結果から見えてきた

東北の子どもや保護者の現状と支援施策

～東日本大震災から6年、子どもたちの今と未来のために～

子ども支援の国際 NGO、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンは、昨春、新入学に伴い家庭の大きな負担となる制服・運動着の購入費用の一部を支給した「給付型緊急子どもサポート～新入学応援キャンペーン～」の受給世帯者を対象に、アンケート調査を実施しました。

今回のシンポジウムでは、本調査から見えてきた経済的に困難な状況下にある子どもや子育て世帯の状況、また子どもや保護者が必要とする支援の内容について報告します。また、経済的に困難な状況下にある子どもや子育て世帯が活用できる石巻市の支援施策について、石巻市と石巻市教育委員会より発表いただきます。

すべての子どもたちが夢や希望をもち、成長できるように、一緒に考えてみませんか？

■日時

2017年1月31日(火) 10:00～12:00 (開場 9:45)

■場所

石巻市子どもセンター らいつ 1階 スポーツ室

■プログラム

- ・セーブ・ザ・チルドレンによるアンケート調査結果報告、質疑応答
- ・石巻市の支援施策の説明、質疑応答
 - ①教育委員会：就学援助制度
 - ②子育て支援課：ひとり親家庭への支援施策
 - ③保護課：生活保護制度、生活困窮者自立支援制度における学習支援事業

■参加費 無料

■対象 子ども・子育て支援関係者をはじめどなたでも ■定員 40名

■申込先

電話もしくはメールにて、**1月27日(金)**までに、お申込みください。

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 国内事業部 田代宛

☎03-6859-6869 または ✉soap@savechildren.or.jp

①お名前 ②ご所属 ③連絡先 を明記ください。

■主催：公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

すべての子どもたちにとって、生きる・育つ・守られる・参加する「子どもの権利」が実現されている世界を目指し、世界約120ヶ国で活動する国連公認の国際子ども支援 NGO です。東日本大震災発生後、岩手・宮城・福島県で、2015年未まで復興支援活動を実施。石巻市では、避難所での「こどもひろば」、学用品や給食などの提供、放課後児童クラブの建設・支援、公園整備、石巻市子どもまちづくりクラブの実施、石巻市子どもセンター「らいつ」の建設などを行いました。2016年以降も国内事業として、東北の子どもたちのために活動を続け、2016年春に実施した「給付型緊急子どもサポート～新入学応援キャンペーン～」では、宮城県石巻市・岩手県山田町の新小1・新中1の子どもたち、計283人に、制服・運動着の費用の一部を給付しました。

■後援：石巻市、石巻市教育委員会